

# 学生インタビュー募集!!

おおつき紅葉 事務所  
インタビューしませんか?  
詳細は下記事務所まで!

## おおつき紅葉 プロフィール

- 1983年 小樽市立病院で生まれる  
4人兄妹の末っ子
- 幸小学校、長橋中学校、小樽潮陵高校を卒業  
高校卒業後、イギリスへ留学
- 現バーミンガムシティ大学でジャーナリズムを学ぶ  
帰国後はフジテレビに入社
- 報道局政治部の記者として野党キャップを務めた  
家族：夫・娘と息子
- 国会では国会対策副委員長、  
懲罰委員会 筆頭理事
- 総務委員会、地方創生特別委員会に所属

## ポスター掲示のお願い

ご自宅、ガレージ、畑などポスターをご掲示いただける方が  
いらっしゃいましたら、すぐに伺わせていただきます。

### 立憲民主党北海道第4区総支部 おおつき紅葉事務所

《地元》〒047-0024 小樽市花園2-6-7 プラムビル5F  
電話 0134-61-7366 FAX 0134-33-7345  
《国会》〒100-8982 東京都千代田区永田町2-2-1  
衆議院第一議員会館820号室  
電話 03-3508-7493 FAX03-3508-3320

撮影地: 倶知安町



## 39歳の挑戦

衆議院議員

# おおつき 紅葉

号外 VOL.12

【12月号】

2022.12.01

北海道4区

(後志 小樽市 石狩市

札幌市手稲区・西区八軒と発寒)



《立憲民主編集部》

〒102-0093  
東京都千代田区平河町2-12-4よこビル5F  
電話 03-6811-2301  
FAX 03-6811-2302  
gakken@cdp-japan.net  
http://cdp-japan.jp/

公式LINE



# 我死なば 焼くな埋めな 新小田に捨ててぞ 秋のみのりをば見よ

-松浦武四郎

11月に"北海道"の名付け親である松浦武四郎の  
舞台を家族4人で鑑賞してきました。  
上演されたのは北海道出身のお笑い芸人、  
アップダウンさん。学生時代からの大ファンです。

私にとっての松浦武四郎は、息子の名前の候補に  
武四郎を考えたほど尊敬する歴史上の人物の1人。  
新たな地域を、その地域に住むものと共に  
開拓していく姿勢は、私自身が留学するときも、  
旅をするときも、常に心がけていることです。

“北海道”命名の由来はご存知でしたか?  
恥ずかしながら、私は知りませんでした  
松浦武四郎は開拓使の役人として、1869年7月に  
蝦夷地に代わる名称の提案を明治政府へ行いまし  
た。その候補にあがったのが「北加伊道」「日高見  
道」「海北道」「海島道」「東北道」「千島道」の  
6案。最終的に「北加伊道」の「加伊」が「海」とな  
って、現在の「北海道」と命名されたと言われてい  
ます。

北海道の土となる覚悟を醸し出すこの格言は、  
この地の挑戦と成長に残りの人生をかけると覚悟し  
出馬した私を奮い立たせるエールなのです。

# 一票の格差是正 衆院区割り変更

## ■新たに石狩市が4区へ

いわゆる「1票の格差」を是正するため選挙区の区割りを変更する改正公職選挙法が11月18日、国会で成立しました。北海道で小選挙区の数は変わりませんが、これまで5区だった“石狩市”が4区に移ります。法は11月28日に公布され、1ヶ月の周知期間を経て12月28日に施行されます。施行日以降に公示される衆院選から新区割りが適用されます。

## ■地元の理解を経て活動スタートへ

この間、複雑な思いを抱いてきた地元の方々も多いたうかがっております。またこれまで石狩市で活動してきた池田まき先輩には敬意を表しており、支援者の皆様のお気持ちを最大限尊重しながら、石狩市の仲間とともに活動を始めさせていただいたら光栄に思います。石狩市には一次産業に携わる方が2割ほどいて、これからもとにかく現場を歩いて声を聞き、国会へ届けます。どんな地域に住んでいても同じように教育を受け、暮らし、人生のどんな時も挑戦できるような仕組みを整えていく覚悟です。困っていたら寄り添って助けられる存在になるため、いつでもどこにいてもみなさんを応援しております。



## 地域のみなさまに感謝の2022年

### ■今年の課題は「遅れの取り戻し」

あっという間に12月。今年も残すところあとわずか。みなさんにとって2022年はどんな年でしたか？

私は初めての通常国会を迎え、首がつりそうになるくらい緊張した議場における代表質問、総務委・地方創生委における本格論戦、そして夏以降は国対副委員長として党の国会戦略に関わらせていただく機会をいただきました。夏には参院選を迎え、自分自身の新たな課題も見えてきました。

春には家族も小樽に移住して、子どもたちも素敵な友達に囲まれて、北海道での生活を満喫してます。

毎月発行しているこのニュースも第12号となり、この間、選挙区内の22市区町村を駆け回って、ここには載せられなかったほど多くの声を聞かせていただき、感謝申し上げます。また各分野における研修を通じて、現場の声と空気を感じられる機会もいただきました。

出馬までの期間があまりに短かった分、2022年は徹底的に現場に足を運ぶことが目標でした。

まだまだ経験の少ない若輩者ですが、出会った方もそうでない方も、「どうすればあしたはもっと楽しくなるのか」そんな仕組みを考えていきたいと思います。この世界はもっと良くなる！私はその希望を形にするため、全力を尽くして参ります。

2022年もお世話になりました

### 石狩市



道議会



市議会



札幌市議会



新人



道議会

### 札幌市手稲区

後志



### 小樽市



余市町議会

俱知安町議会

小樽市議会



### 札幌市西区

